

いじめ問題への対策等については、宜野湾市いじめ防止基本方針を踏まえ、いじめ防止等に関する対策協議会や審議会等の円滑な運営に向けた取り組みを推進するとともに、各学校で定期的にいじめに関するアンケートを実施するなど、いじめの早期発見・未然防止に取り組みます。

また、「こどもたちのスポーツ・文化活動」といった部活動やスポーツ少年団等の県外などへの派遣費の支援を行い、「こどもたちの健全育成及び保護者の負担軽減を図ります」。

特別支援教育につきましては、一人ひとりの教育的ニーズを的確に把握し、特別な支援を必要とするこどもたちが安全・安心な学校生活を過ごすことができるよう、幼稚園・小学校・中学校へ特別支援教育支援員及び介助者、看護師を引き続き配置いたします。

こどもや保護者が抱える課題、困り感の解消、不登校児童生徒などの居場所づくり等に取り組みむため、教育支援センター(若葉教室)の活用と臨床心理士、スクールソーシャルワーカー等を引き続き配置してまいります。

学校給食につきましては、より安全・安心な給食を提供するとともに、**公立小学校においては国による学校給食費の抜本的な負担軽減に向けた支援策と本市独自の支援策もあわせて、給食費に係る保護者のご負担を無くしてまいります**。また、令和7年10月より実施している私立及び国立の小学校における給食費の負担軽減についても、引き続き実施してまいります。中学校においては、県の無償化支援事業を活用し、引き続き学校給食費の半額助成を実施し、保護者の負担軽減を図ってまいります。

では、引き続き障がい者を含む全ての市民が、安心して地域生活を送ることができるよう支援の充実と障がいへの理解の促進を図ってまいります。

基本施策「高齢者福祉・介護の充実」につきましては、令和9年度からの第10期宜野湾市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定に取り組みます。

今後の高齢化の進展に適切に対応するため、引き続きフレイル予防や自立支援、介護予防・重症化防止に取り組みます。また、在宅医療介護連携を推進するとともに、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な取り組みを進め、地域包括ケアシステムの深化・推進に向け取り組んでまいります。

認知症対策につきましては、見守り自動販売機等運営委託事業の推進により、引き続きご本人とご家族が安心して暮らせるまちづくりに取り組めます。



▲令和7年10月 認知症月間イベントの様子

基本施策「地域とともにある学校づくりの推進と教育環境の充実」につきましては、こどもを取り巻く様々な課題を解決できる地域づくりを目指し、学校・家庭・地域の連携を推進するとともに、コミュニティ・スクールの運営の充実を図ります。

教職員の働き方改革につきましては、校務DXを推進し、業務の効率化を図るとともに、引き続きスクールロイヤーや全小中学校へ教員業務支援員を配置するなど、さらなる働き方改革、業務改善に取り組んでまいります。

中学校部活動につきましては、近隣の大学や地域スポーツ団体等と連携し、指導体制の充実と安全で質の高い運営環境の構築を図り、段階的に休日の中学校部活動の地域展開に取り組めます。

教育情報化につきましては、GIGAスクール構想のさらなる推進を図るため、一人一台端末等のICT機器の活用等、こどもたちが自立的に学習できるよう環境整備に努めてまいります。また、教職員の授業支援や授業改善に資するため、ICT支援員を引き続き配置します。

学校施設の整備につきましては、**災害時の避難所機能の強化や熱中症対策として学校体育館などへの空調整備に取り組み、中学校においては令和10年度までの完了をめざしてまいります**。これとあわせて、**機能低下した校舎や園舎の空調機能復旧事業にも取り組んでまいります**。また、老朽化対策として、小中学校体育館の長寿命化改修などをはじめ、照明設備のLED化、トイレやエレベーターのバリアフリー化改修を実施し、安全・安心な施設環境の確保に努めます。

4、宜野湾の特性を活かした賑わいと活力のあるまち

基本施策「観光・リゾート産業の振興」につきましては、「横浜DeNAベイスターズ」のキャンプ受け入れ事業を継続し、誘客イベント支援を行うことで来訪者の拡大につなげてまいります。また、新たなスポーツキャンプの受け入れ等にも取り組んでまいります。

本市西海岸に広がる豊かなサンゴ礁や海洋生物を守り育て、新たな観光資源を確立するための活動を支援いたします。また、**同地域のコンベンションエリアに新たに整備する宜野湾海浜公園屋外劇場については、令和8年度中の完成を予定しており、こけら落としの実施等、全国的にプロモーションを行いながら華やかなイベント等を誘致し、県内出身のアーティストのグッズ等を展示しながら、沖縄音楽文化の情報発信とファン同士の交流空間を創る新たな観光拠点としてPRしてまいります**。さらに、隣接するトピカルビーチで開催される花火大会等の各種イベントへの支援を行い、エリア一带を観光客や市民がより一層賑わい、憩える場となるよう努めます。

世界水準の都市型オーシャンフロントリゾート地の形成のため、引き続き国及び沖縄県と連携し仮設避避港の開発に向けた協議を進めるとともに、今年度策定予定の宜野湾市西海岸地域ブランドデザインを踏まえ、西海岸地域の開発へ向け取り組んでまいります。

基本施策「商工業の振興及び商店街の活性化」につきましては、引き続き本市の特産品等のP

基本施策「地域活動を通じた学びの充実と文化の継承」につきましては、市民会館や中央公民館など、学びの拠点施設を中心とした生涯学習支援や芸術文化活動を推進してまいります。

令和6年度より再開した普天間飛行場の文化財調査について、基地返還後の円滑な跡地利用に向けて作業を進めてまいります。また、昨年、県指定史跡となった「野高スディバナピラ石畳道」の保存整備工事を行い、琉球王府時代の石畳道に復元するとともに、今後の活用を進めてまいります。

市立博物館におきましては、地域文化への理解と継承を踏まえた企画展及び講座などの開催や、「宜野湾市史民俗」ビジュアル版を刊行し、歴史と文化を啓発してまいります。

市民図書館におきましては、図書資料の充実を図るほか、ブックスタートの継続、学校図書館との連携を通じて、こどもの読書活動の推進にも取り組んでまいります。

3、いつまでも健やかに生き生きと暮らせるまち

基本施策「健康づくりの推進」につきましては、本市と琉球大学、沖縄セルラー電話株式会社における産学官連携のもと、沖縄健康医療拠点健康まちづくり推進事業に取り組んでいきます。市民の健康行動をサポートするため開発中の健康アプリを利用し、ウォーキング大会や健康教室などのイベントを行うとともに、**イベントへの参加や日々の健康行動を継続することでポイントが貯まる仕組みを設け普及促進を図ること、全ての市民が楽しみながら「自然に健康**

R及び販路拡大を目的に、県内外の物産展等に出席する市内事業者への出展料等の経費や、旅費の助成を行うなど、商工業振興に努めます。

また、令和8年度から本格的に活動を開始する「宜野湾商工会議所」につきましては、会議所への移行により大企業の参画も見込まれ、組織力の更なる強化が図られるものと考えております。これにより、大きな社会情勢の変化に対応できる地域を代表する総合経済団体として、本市のまちづくり及び地域産業の発展に貢献されることを期待するとともに、引き続き一層の連携強化に努めてまいります。

重ねて、通り会組織の設立や商店街活動を積極的に支援してまいります。

基本施策「情報通信産業の振興」につきましては、宜野湾ベイサイド情報センターにおいて、関連事業者の誘致、立地促進を図ることで、企業の集積や技術者の育成、雇用の創出を図ります。また、商業・工業・情報通信産業など異業種連携による事業創出を支援し、市内産業全体の活性化に取り組んでまいります。

基本施策「企業立地と人材育成、新たな働き方による就労の促進」につきましては、市内の空き物件を活用して起業・創業する事業者に対し、事務所等の家賃及びリフォーム費用の一部を支援するなど、企業立地の促進に取り組んでまいります。

雇用対策につきましては、若年者の就業意識向上及び失業率改善を目的とした地域キャリア教育支援事業を引き続き実施いたします。また、女性デジタル人材育成事業を実施し、新たな働き方の実現を支援してまいります。

基本施策「都市農業・漁業の振興」につきま

康になれるまちづくりをめざしてまいります。

特定健診受診率向上対策として、令和6年度においては、37.7%と県内11市中4位となりました。令和8年度も引き続き、健康アプリのポイント付与も活用しながら、継続受診の重要性を周知し、特に働き盛り世代を対象とした、医療機関における日曜健診の実施など受診機会の拡充や保健指導を活用した継続受診の動機づけ等の受診動員の取り組みを図ります。また、特定保健指導をさらに充実し、高血圧や糖尿病等をはじめとした生活習慣病の重症化予防に向け、医療機関とのさらなる連携を図ります。

基本施策「地域福祉の推進」につきましては、誰もが安心して暮らせる「地域共生社会の実現」を目指し、令和9年度から始まる第五次宜野湾市地域福祉計画の策定に取り組んでまいります。

地域共生社会の基盤となる包括的な支援体制の構築に向け、「宜野湾市包括的支援体制推進会議」を軸に、相談支援・参加支援・地域づくりを一体的に実施する仕組みを充実させることにも、市民や関係団体との連携強化に取り組んでまいります。

あわせて、福祉を担う心豊かな人づくりとして、民生委員・児童委員の活動支援をはじめ、地域人材・資源の掘り起こしを行い、多様な担い手を育成することにも、地域での支え合い活動を支援してまいります。

さらに、生活困窮者等自立支援対策として、各種制度の周知や就労支援及び居住支援の強化などを通じて、すべての人が安心して住み続けられる地域づくりを推進してまいります。

基本施策「障がい者福祉の充実」につきま

しては、生産農家への各種補助事業による支援を継続し、本市農産物の地産地消を進めるとともに、本市の農産物振興拠点施設である「ゆいマルシェ」を活用しながら振興を図ります。

大山田いも栽培地区の農地保全につきましては、現在の状況を整理し、方向性を示せるよう検討業務に取り組めます。

漁業の振興につきましては、漁業者への燃油費の補助を継続し、経営の安定化を支援いたします。また、市産業まつりなどの機会を通じて、浦添宜野湾漁業協同組合や漁業者と連携し、主要水産物であるソデイカや海ぶどうなどの販売促進活動に取り組んでまいります。



▲令和8年度 完成予定 宜野湾海浜公園屋外劇場